

地球にやさしいモノづくりを目指して!

ケーブルベヤ®自動梱包機のご紹介

京田辺工場では作業の効率化を目指すと同時に環境保全に向けた自動化に取り組んでいます。今回は京田辺工場NP棟で製造しているケーブルベヤの梱包自動化についてご紹介します。商品サイズに合わせた梱包箱にすることで、段ボール、緩衝材の使用量を大幅に削減、また梱包がコンパクトになり、配送も効率化が実現。環境負荷の低減に大きく貢献しています。



1 箱サイズの選定



ケーブルベヤのサイズを測定し、最適な段ボールサイズから切り出しを行う。

2 箱の裁断

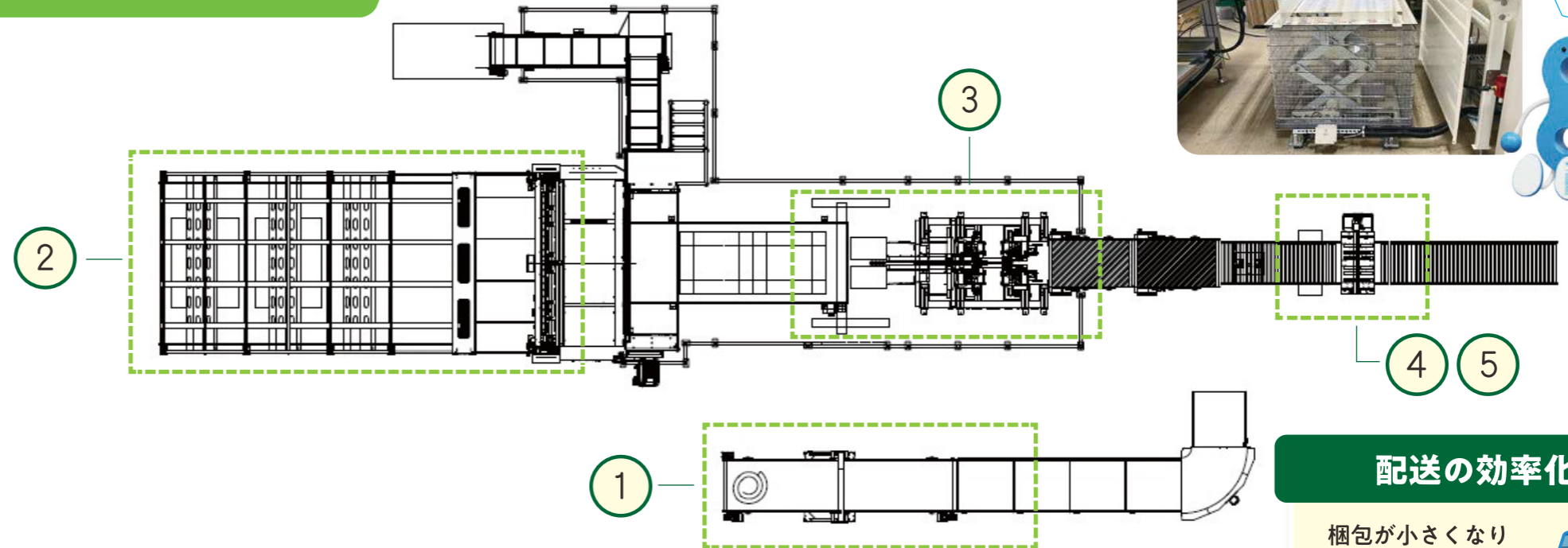


測定した3種類の段ボールから、ケーブルベヤのサイズに合わせて裁断。



無駄がなくなり、
環境負荷の低減に
大きく貢献!

ケーブルベヤ自動梱包機の全体図



シッパキーンリフトが使われているよ!
どこに使われているのか
工場見学で探してね!



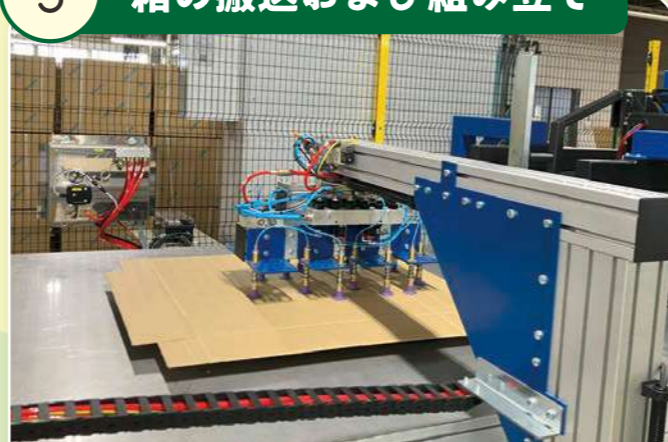
4 5

配送の効率化

梱包が小さくなり
配送の効率化を実現。



3 箱の搬送および組み立て



切り出された段ボールを搬送し、組み立てを行う。

4 商品を箱に入れてカメラでデータ保存



カメラデータと発注データが紐づけられているので、梱包内容のお問い合わせにも迅速に対応できるようになった!

部品点数が多いからデータがあると安心だね。

数量検査済みのパーツをセット。
商品サイズにジャストフィット!
緩衝材の使用を大幅カット!

5 バンドで固定して完成



フタをして自動でバンドを掛けて完成。